



## 第5章

# ソロモンとイスラエル後期のリーダーたちの祈り⑩

ネヘミヤ

神に立ち返る道「私を覚えていてください」



### Check!

- 『聖書の祈りが私の祈りになる』（旧約編）245～252ページ
- 主な引用箇所 ネヘミヤ記9章5～38節、13章14, 22, 21節



### 質問

- 1 ネヘミヤ9章の祈りにどんな特徴がありますか？（245ページ参照）あなたには、他の人といっしょに祈ることでとてもよかったという経験がありますか？
- 2 ネヘミヤ9章の祈りでは、イスラエルの歴史を振り返り、神の恵みを認め、先祖たちが神に従わなかったことを認めています。あなたはこれまでの自分を振り返り、どんな神の恵みを認め、自分の罪を認めることができますか？あなたの教会の歴史を振り返ると、どんな神の恵みがありましたか？
- 3 ネヘミヤ9章の祈りには、神に立ち返るための素晴らしい型がありますが、それは何ですか？（249ページ参照）もし神に従わない時があったら、あなたはどのようにそこから神に立ち返ることができると思いますか？
- 4 ネヘミヤはレビ人たちの祈りの模範になっていました。（249ページ参照）祈りの模範を持つことは大切です。あなたにも祈りの模範となる人がいますか。その人からどういう点で影響を受けましたか。
- 5 ネヘミヤが「私を覚えていてください」と祈ったのはどんなときですか？（249～251ページ参照）なぜネヘミヤはこのように祈ったと思いますか？（252ページ参照）あなたにも同じように祈る必要がありますか？
- 6 今日読んだ箇所から、あなたは祈りについてどんなことを教えられましたか？  
どんなことを実践したいと思いますか？



### 祈り

父なる神さま。困難に陥る時、あなたが事態に介入し約束を果たして下さることを期待します。愛する方々とともに祈り続け、今まであなたがどれほど恵み深い方だったかを思い起こし、その告白と感謝が教会全体に良い影響を与えるまでになりますように。